

平成18年第4回葛城市議会定例会会議録（第4日目）

1. 開会及び閉会 平成18年12月15日 午前10時00分 開会
平成18年12月15日 午前11時06分 閉会

2. 場 所 葛城市役所 議会議場

3. 出席議員18名

1番	山下 和 弥	2番	朝 岡 佐一郎
3番	西 井 覚	4番	藤井本 浩
5番	吉 村 優 子	6番	阿 古 和 彦
7番	川 辺 順 一	8番	川 西 茂 一
9番	寺 田 惣 一	10番	下 村 正 樹
11番	岡 島 辰 雄	12番	野 志 昭
13番	西 川 弥三郎	14番	南 要
15番	亀 井 一二三	16番	高 井 悦 子
17番	白 石 栄 一	18番	石 井 文 司

欠席議員0名

4. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

市 長	吉 川 義 彦	助 役	岡 本 吉 司
収 入 役	吉 田 新之助	教 育 長	総 谷 裕 彦
特 別 参 与	安 川 義 雄	企 画 部 長	吉 川 弘 明
総 務 部 長	大 武 勇 吉	都 市 整 備 部 長	清 村 好 伸
産 業 建 設 部 長	石 田 勝 朗	市 民 生 活 部 長	杉 岡 富 美 雄
保 健 福 祉 部 長	田 宮 久 好	教 育 部 長	宮 西 清
水 道 局 長	西 川 正 一	消 防 長	北 川 武 雄

5. 職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長	飯 田 孝 彦	書 記	中 嶋 卓 也
書 記	井 上 理 恵		

6. 会議録署名議員 8番 川 西 茂 一 9番 寺 田 惣 一

7. 議事日程

日程第1 葛城市議会常任委員会委員の選任について

日程第2 葛城市議会運営委員会委員の選任について

- 日程第3 葛城市議会特別委員会委員の選任について
- 日程第4 議第76号 葛城市監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第5 葛城広域行政事務組合の議会議員の選挙について
- 日程第6 奈良県葛城地区清掃事務組合の議会議員の選出について
-
- 追加日程第1 各常任委員会及び議会運営委員会の閉会中の継続調査について

開 会 午前10時00分

野志議長 ただいまの出席議員は18名で、定足数に達しておりますので、これより平成18年第4回葛城市議会定例会第4日目の会議を行います。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第1、葛城市議会常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

協議のため、暫時休憩いたします。

休 憩 午前10時01分

再 開 午前10時48分

野志議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

お諮りいたします。

常任委員の選任については、委員会条例第5条第1項の規定により、お手元に配付の名簿のとおり、議長において指名いたしたいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を各常任委員に選任することに決定いたします。

なお、委員長、副委員長につきましても、委員会条例第7条第1項の規定により、休憩中に各常任委員会を開き、選任をいただいておりますので、ご報告いたします。

総務文教常任委員会委員長、西川弥三郎君、同じく副委員長に寺田惣一君、民生水道常任委員会委員長、南要君、同じく副委員長に西井覚君、都市産業常任委員会委員長に川辺順一君、同じく副委員長に吉村優子君。

以上です。

日程第2、葛城市議会運営委員会委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

議会運営委員の選任については、委員会条例第5条第1項の規定により、お手元に配付の名簿のとおり、議長において指名いたしたいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を議会運営委員に選任することに決定しました。

なお、委員長、副委員長につきましても、委員会条例第7条第1項の規定により、休憩中に議会運営委員会を開き、選任をいただいておりますので、ご報告いたします。

議会運営委員会委員長に阿古和彦君、同じく副委員長に下村正樹君。

以上です。

日程第3、葛城市議会特別委員会委員の選任についてを議題といたします。

お諮りいたします。

特別委員会委員の選任については、委員会条例第5条第1項の規定により、お手元に配付の名簿のとおり、議長において指名いたしたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました以上の諸君を行財政改革特別委員会の委員並びにまちづくり事業特別委員会の委員に選任することに決定しました。

なお、委員長、副委員長につきましても、委員会条例第7条第1項の規定により、休憩中に行財政改革特別委員会並びにまちづくり事業特別委員会を開き、選任をいただいておりますので、ご報告いたします。

行財政改革特別委員会委員長、吉村優子君、副委員長に朝岡佐一郎君、まちづくり事業特別委員会委員長に川西茂一君、副委員長に山下和弥君。

以上です。

(石井議員 退席)

野志議長 日程第4、議第76号 葛城市監査委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

本案を事務局長に朗読させます。

飯田事務局長 命により朗読いたします。

議第76号 葛城市監査委員の選任につき同意を求めることについて。

地方自治法第196条第1項の規定により、下記の者を選任いたしたく、議会の同意を求める。

住所、葛城市新庄●●●。

氏名、石井文司。

昭和●年●月●日生まれ。

平成18年12月15日提出。

葛城市長、吉川義彦。

以上です。

野志議長 本案につき提案者の説明を求めます。

市長。

吉川市長 ただいま議題となりました議第76号 葛城市監査委員の選任につき同意を求めることにつきまして、提案理由の説明を行います。

本案につきましては、監査委員の石井文司氏から、本年12月15日付をもちまして辞職願が出されておりました。引き続き、豊かな経験と人格、力量ともにすぐれております石井文司氏を監査委員に選任をいたしたく、地方自治法第196条第1項の規定によりまして、議会の同意を求めるものでございます。よろしくご同意を賜りますようお願い申し上げます。

野志議長 これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

野志議長 質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

野志議長 討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより議第76号議案を採決いたします。

本案につきこれに同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、議第76号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

(石井議員 復席)

野志議長 日程第5、葛城広域行政事務組合の議会議員の選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選にいたしたいと思いを。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選にすることに決定いたしました。

重ねてお諮りいたします。

指名の方法については議長が指名することにいたしたいと思いを、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定いたしました。

葛城広域行政事務組合の議会議員に藤井本浩君、そして私、野志昭を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名いたしました兩名を当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました藤井本君、そして私、野志が葛城広域行政事務組合の議会議員に当選いたしました。

兩名が議場におりますので、会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

日程第6、奈良県葛城地区清掃事務組合の議会議員の選出についてを議題といたします。

お諮りいたします。

選出方法については議長が指名することにいたしたいと思いを、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定いたしました。

奈良県葛城地区清掃事務組合の議会議員に吉村優子君、亀井一二三君、藤井本浩君、そして私、野志昭を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名いたしました4名の諸君を奈良県葛城地区清掃事務組合の議会議員と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました吉村優子君、亀井一二三君、藤井本浩君、そして私、野志昭を奈良県葛城地区清掃事務組合の議会議員に選出することに決定いたしました。

お諮りいたします。

先ほど各常任委員長並びに議会運営委員長から、所管事務についての閉会中の継続調査の申し出が提出されました。この際、本件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、本件を日程追加し、議題とすることに決定しました。

追加日程第1、常任委員会及び議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。各委員長からの申し出のとおり、所管事務について閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

野志議長 ご異議なしと認めます。

よって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

以上で本定例会の日程を全部終了いたしました。

議員の皆さん方には4日の開会以来慎重にご審議をいただき、また格段のご協力によりまして、本日まで議会運営が極めて円滑に進められましたことに対し厚く御礼を申し上げます。また、議員の皆様方のご協力を賜りまして、議会の構成もできましたことに厚く御礼申し上げます。

本定例会より新体制となったわけですが、各執行機関におかれましては、会期中に出されました意見や要望を真摯に受けとめられ、引き続き市政の執行に当たられますよう要望し、私の閉会のあいさつといたします。

ここで、市長より発言を求められておりますので許可します。

市長。

吉川市長 閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

去る12月4日から開会されました葛城市議会平成18年第4回定例会が全日程を終えていた

だきまして、本日閉会をいただいたところでございます。この間提案をいたしました全議案、原案どおり可決承認を賜りましたことにつきましてお礼を申し上げる次第でございます。

また、会期中に寄せられました貴重なご意見、ご提言を職員一同しっかりと受けとめまして、行政改革に取り組みながら市民の皆さんの幸せづくりのために精いっぱい努める所存でございます。なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

また、今定例会におきまして、野志新議長、藤井本新副議長が選任されました。各常任委員会、特別委員会等の構成もいただきまして、新しい体制がスタートされたところでございます。野志議長、藤井本副議長に対しまして改めてお祝いを申し上げる次第でございます。

少子化が進む中におきまして、地方を取り巻く環境が極めて厳しい状況が予想されるところでございます。今こそ職員の英知を結集いたしまして、基本計画に定められました「悠久のロマンと次代の英知が織りなす爽快都市～葛城～」の実現に向かいまして邁進する所存でございます。議員の皆様におかれましては、今後は野志議長を中心にされましますますご活躍いただきますようご期待申し上げます。次第でございます。

ことしも余すところわずかとなってまいったところでございます。行く年も来る年も皆様方におかれましてはよい年でありますようお願い申し上げますとともに、ことし1年間本当にお世話になりましたことに感謝を申し上げまして、閉会に当たりましてのごあいさついたします。ありがとうございました。

野志議長 以上で平成18年第4回葛城市議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会 午前11時06分

会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためここに署名する。

議 会 議 長 野 志 昭

議 会 議 長 亀 井 一 二 三

議 会 副 議 長 阿 古 和 彦

署 名 議 員 川 西 茂 一

署 名 議 員 寺 田 惣 一